

2018年9月吉日

受益者のみなさまへ

アセットマネジメントOne株式会社

有価証券の貸付（レンディング）運用に関するお知らせ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、アセットマネジメントOne株式会社（以下、「当社」といいます。）は、「フィデューシャリーNo. 1」を掲げ、お客さまから最も信頼していただける会社を目指して取り組んでおります。

この度、当社では、ファンド資産の更なる効率的な運用に向けて、有価証券の貸付取引（以下、「レンディング」といいます。）を開始いたします。通常の運用に加えてレンディングによる品貸料を獲得し、収益源を多様化することで、更なる投資成果の向上を目指します。

レンディングは、既に2018年3月より一部のETFにて開始しておりますが、来年度中を目途に「日経225ノーロードオープン」でも実施を検討しておりますことをご案内申し上げます。今後も、各ファンドの性質や状況に鑑みながら実施の検討を行う予定です。

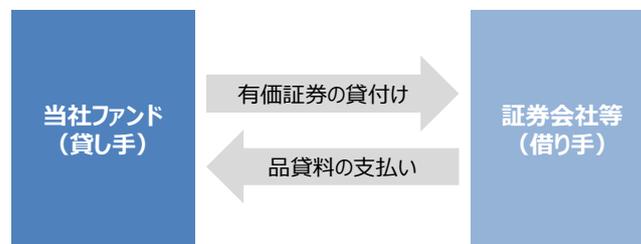
なお、レンディングは投資信託約款の記載事項に基づき行うもので、ファンドの基本方針や運用体制についての変更は一切なく、受益者のみなさまに特段のお手続きを求めるものでもありません。

当社は、今後もより一層付加価値の向上を図り、お客さまの利益最大化を目指して取り組んでまいります。今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますよう深くお願い申し上げます。

敬具

（ご参考）レンディングについて

有価証券の貸付取引（レンディング）は、ファンドが保有する有価証券の一部を証券会社等に貸付けることで貸借料を得るものです[※]。通常の運用に加えてレンディングによる品貸料を獲得し、収益源を多様化することで、更なる投資成果の向上を目指します。



[※]貸付においては、取引相手先の倒産等により有価証券が返還されない可能性（決済不履行リスク）を伴います。当社では、予め定めた社内基準を満たす取引先へのみ、担保付で貸付取引を行い、継続的なモニタリングを行うことでリスク管理を徹底します。